

GIGAスクール構想についてのリーフレット

一人一台iPadで次のようなことをできるようになります！

今までの学習にプラス

知りたいことをとことん学べる

日本のことをたくさん知りたい



自分が住むまちの出来事を知りたい

一緒に考えられる まとめられる



情報共有や意見交換が簡単にできる

自分のペースで学べる



苦手なことはじっくりと、
得意なことはどんどん進んで調べる

離れていてもつながる



学校にいなくても
宿題等の提出や受け取りができる

GIGAスクール構想の実現へ

GIGAスクール構想とは、子供たち1人につき1台のタブレット端末等と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子供たち一人一人の資質・能力を確実に育成できる教育環境を構築するため、学校のネットワーク環境を整備し、子供たちへのタブレット端末の配備を行っていきます。

GIGAとは、Global and Innovation Gateway for All を略したもので「全ての人にグローバルで革新的な入口を」という意味です。誰1人取り残すことなく、子ども達1人1人に個別最適化され創造性を育む教育ICT環境を実現する施策であることが明示されています。

タブレット端末活用のイメージ



タブレット端末の活用が進むと将来的には学習がこのように変わっていきます。

最初は、タブレット端末を触ってみることから始めます。今後、子供たちの操作の慣れやルールへの理解に合わせて、以下のような活動にも取り組んでいきます。

例えば朝の会・帰りの会で・・・

連絡帳に、予定や宿題、提出物等を書く。



今日何を提出するか確認できない。



書くことが多くて、何が大事なかが分からない。

タブレット端末を使って、予定や宿題を、先生と子供たちで直接やり取りできるようになります。

いつでも提出するものを確認できる！



大事なことは先生が配信してくれるので、ポイントを絞って書くことができる。



例えば授業で・・・

先生に指名された人だけが発表する。



意見を言いたいのに指名された人しか意見が言えない。

模造紙や短冊を使って意見をまとめる。



整理に時間がかかって、話し合う時間が足りない。

タブレット端末を使って、誰もが意見を出せるようになります。

タブレット端末なら、みんなが意見を簡単に送れる。



タブレット端末でみんなの意見や考えが短時間で整理できます。

タブレット端末で意見の整理がすぐにできるので、じっくり話し合いができる。



例えば家庭で・・・

宿題以外の勉強の仕方が分からない。



勉強したいけど何をすればいいのかが分からない。

学校からの連絡や宿題等が把握しにくい。



学校からの連絡は？

自分の学習進度や興味に合わせて、学習を進めることができるようになります。

自分の知りたいことを、自分で学べるので勉強が面白い。



学校からの連絡や宿題等がタブレット端末で確認できます。

連絡や宿題等がいつでも確認できるから安心。

